

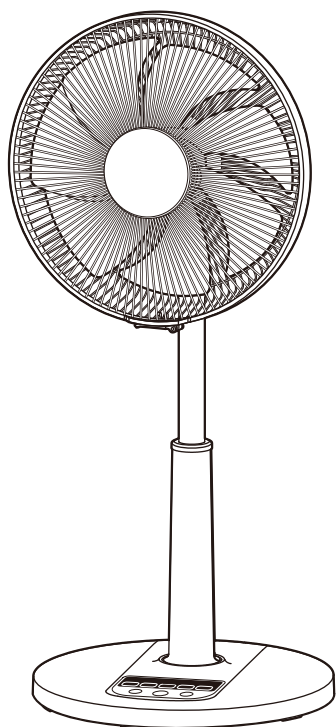
- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途で使用しないでください。
思わぬ事故の原因になります。

家庭用

DCリビング扇風機

RLRX-HHDP030

(ワイヤレスフルリモコン)



もくじ

■ 安全上の注意	1～4
■ 各部の名称	5
■ 組み立てかた	6～9
■ リモコンの準備	10
■ 使いかた	
● 操作部と表示部の名称	11
● ACアダプタを家庭用コンセントに差し込む	12
● 運転する	13
● 風量を設定する	14
● リズム風運転を設定する	15
● 自動首振り運転を設定する	15～16
● 風向きを上下にかえる (手動)	16
● 温度を設定する	17
● 切タイマーを設定する	18
● 入タイマーを設定する	18
● 切タイマーと入タイマーを同時に設定する	19～20
● 高さを調節する	20
● 使用後は	21
■ お手入れと保管	21～24
■ 仕様	24
■ 故障かな?と思ったら	25
■ 長期使用製品についての注意	26
■ アフターサービスについて	26
■ 保証書	裏表紙

この製品は、海外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

- このたびは、弊社扇風機をお買上げいただき、誠にありがとうございました。
- 使用する前に、この取扱説明書を必ずよく読み正しく安全に使用してください。
- 読んだあとは、大切に保管してください。

最新情報はオリジナルブランドページ

YAMAZEN BOOK を
チェック!



随時情報を更新中!

安全上の注意

使用する前に「安全上の注意」をよく読み、必ず守ってください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しく使用するためや、使用する人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡 または 重傷を負うことが想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



① 記号は、禁止「してはいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は、分解禁止）が描かれています。



② 記号は、強制「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は、電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

※読んだあとは、使用する人がいつでも手に取れる場所に、必ず保管してください。



警告

■ ACアダプタ、USBケーブル、USBポートについて



指示に従う

ACアダプタやUSBケーブルのプラグは、根元まで確実に真っ直ぐ差し込む

- 発熱・感電・火災の原因になります。
- ◎ 斜めに差し込まない。



指示に従う

定期的にACアダプタやUSBケーブルのプラグ、USBポートのホコリをふき取る

- ホコリがたまると、湿気によって絶縁不良となり、ショート・感電・火災の原因になります。
- ◎ ホコリは、乾いたふきんでふき取る。



禁止

ACアダプタを家庭用コンセント（AC100V）以外で使用したり、コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしない

- 家庭用コンセント（AC100V）以外で使用する、誤作動・故障の原因になります。
- コンセントや配線器具の定格を超える使いかた（タコ足配線など）をすると、異常発熱・火災の原因になります。
- 海外では、使用できません。（日本国内専用）



禁止

ACアダプタ、USBケーブル、USBポートが傷んでいた、プラグの差し込みがゆるいときは、使用しない

- ショート・感電・火災の原因になります。



禁止

ACアダプタ、USBケーブル、USBポートを傷付けたり、破損させたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、巻き付けたり、たばねて使用しない

- ショート・感電・火災の原因になります。
- ◎ 必ず結束バンドを外して、USBケーブルをのばす。



指示に従う

本体、ACアダプタ、USBケーブル、USBポートに破損、故障、異常があったり、異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止する

- けが・感電・火災の原因になります。

※故障・異常例

26ページの「長期使用製品についての注意」を参照して異常があるときは、直ちに使用を中止する。

必ずACアダプタをコンセントから抜き、お買上げの販売店に点検や修理を依頼してください。

警告

■ ACアダプタ、USBケーブル、USBポートについて つづき

 本体やACアダプタを落としたり、強い衝撃を与えない ●感電・火災の原因になります。 禁止	 長期間使用しないときは、ACアダプタをコンセントから抜く ●けが・感電・漏電火災の原因になります。 指示に従う
 子供や動物（犬や猫など）がACアダプタやUSBケーブルで遊ばないように注意する ●ショート・感電・火災の原因になります。 ◎ACアダプタ、USBケーブル、USBポートをおもちゃにしたり、なめたり、かじったりさせない。 指示に従う	 USBケーブルの上に、ベースや物を載せたり、挟み込まない ●ショート・感電・火災の原因になります。 禁止

■ 設置について

 蒸気、水、砂ボコリがかかる場所、水にぬれた場所、湿気の多い場所に設置しない ●ショート・感電・火災の原因になります。 禁止	 可燃性ガスや引火性の物（ガソリンやシンナーなど）がある場所に設置しない ●爆発・火災の原因になります。 禁止
---	---

■ 使用について

 分解、修理、改造をしない ●けが・感電・火災の原因になります。 ※修理は、お買上げの販売店に依頼してください。 分解禁止	 子供や取扱いに不慣れな方だけで使用しない 乳幼児の手の届く場所で使用したり、保管しない ●けが・感電の原因になります。 禁止
 ガードの中、可動部、すき間に指や棒を入れない ●指を挟んだり、回転部に触れてけがの原因になります。 ◎とくに子供には、注意する。 禁止	 ACアダプタやUSBケーブルのプラグ、USBポート、すき間、開口部に、金属物や異物を付着させたり、入れない ●ショート・感電・火災の原因になります。 禁止
 組み立てや取り外しのときに、支柱だけを立てない 本体と接続されたACアダプタをコンセントに差し込んだまま、組み立てや取り外しをしない ●不安定なため転倒したり、意図せず運転して、破損・けがの原因になります。 ◎各部品の組み立てがすべて完了してからACアダプタをコンセントに差し込む。 ◎運転中に各部品を取り外さない。 禁止	 組み立てや収納するときに、高さ調節ボタンを押さない ●モーター部が飛び出して、けがの原因になります。 ◎ガードや羽根を取り外した状態で、高さ調節ボタンを押さない。 禁止
	 ガードや羽根が組み立てられていない状態で運転しない ●故障・けがの原因になります。 禁止

警告

■ 使用について つづき

 各部品の組み立ては、確実におこなう ● 転倒したり、運転中に部品が外れて羽根が破損したり飛散して、けがの原因になります。 指示に従う	 ガードやモーター部に布類を掛けたり、ふさいで使用しない ACアダプタに布類をかぶせて使用しない ● モーターやACアダプタの過熱・火災の原因になります。 禁止
--	--

■ お手入れ・保管について

 お手入れのときは、必ずACアダプタをコンセントから抜く ● けが・ショート・感電の原因になります。 プラグを抜く ◎ 本体と接続されたACアダプタをコンセントに差し込んだまま、お手入れをしない。	 ぬれた手でACアダプタやUSBケーブルを抜き差ししない ● ショート・感電の原因になります。 ぬれ手禁止
 水に入れたり、水をかけたり、丸洗いをしない ● ショート・感電・火災の原因になります。 水ぬれ禁止	 包装用ポリ袋は、子供の手の届かない場所に保管する ● 誤って顔にかぶったり、巻き付いたりして、窒息する原因になります。 指示に従う
 各種スプレー（掃除用、整髪用、殺虫剤など）を吹き付けない ● 本体内部にガスが滞留して、爆発・火災の原因になります。 ● 変色・破損の原因になります。 禁止	

注意

■ ACアダプタ、USBケーブル、USBポートについて

 USBケーブルを抜くときは、プラグを持って、真っ直ぐ抜く ● ショート・感電・火災の原因になります。 指示に従う ◎ USBケーブルを引っ張って抜かない。	 USBケーブルを持って、本体やACアダプタを引っ張らない ● 設置場所が傷付いたり、ショート・感電・火災の原因になります。 禁止
 使用中のACアダプタを長時間触らない ● 低温やけどの原因になります。 禁止 ◎ ACアダプタが熱をもつことがあるので注意する。	 ACアダプタやUSBケーブルを抜くときは、必ず電源ボタンを押して電源を切ってからおこなう ● 故障の原因になります。 指示に従う

■ 設置について

 油、油煙、金属粉が発生する場所（厨房や工場）やホコリの多い場所に設置しない ● 変形・故障・感電・火災の原因になります。 禁止	 直射日光があたる場所、火気や熱源（コンロや暖房器具）の近くに設置しない ● 変色・変形・火災の原因になります。 禁止
---	---

⚠ 注意

■ 設置について つづき



禁止

障害物（カーテンなど）の近くや不安定な場所に設置しない

- 障害物（カーテンなど）がガードに吸い込まれ、破損・故障・けがの原因になります。
- 不安定な場所に設置すると転倒や落下して、破損・故障・けがの原因になります。

■ 使用について



禁止

業務用には使用しない

- 無理な負担がかかり、破損・故障・火災の原因になります。



指示に従う

組み立てや取り外しのときに、すき間で指を挟まないように十分注意する

- けがの原因になります。



指示に従う

市販の扇風機カバーをガードに取り付けるときは、たるみがない物を使用する

- たるみがあるとガードに吸い込まれ、破損・故障・けがの原因になります。



禁止

運転中は、ガードに頭髮や衣類（ひも類）を近づけない

- 頭髮や衣類が巻き込まれ、破損・故障・けがの原因になります。



禁止

温度やタイマーを設定しているときは、ガードや羽根に触らない

- 急に運転が開始して、けがの原因になります。



禁止

手でガードやモーター部を押さえて、左右自動首振り運転や上下自動首振り運転を停止させない

- 故障の原因になります。



禁止

風を長時間、身体にあてない

- 健康を害する原因になります。



指示に従う

コイン形リチウム電池の取扱いには、十分注意する

- 破裂・傷害・火災の原因になります。
- 分解したり、改造をしない。
- 加熱したり、火の中に入れない。
- 使用済みの電池は、絶縁しておく。
- 乳幼児の手の届く場所に置いたり、保管しない。
- 誤飲の原因になります。
- ※ 万一飲み込んだときは、すぐに医師に相談してください。



禁止

運転中に移動させない

- 故障・けがの原因になります。
- 移動するときは、電源を切ってACアダプタやUSBケーブルを抜く。

■ お手入れ・保管について



禁止

電源を切った直後に、お手入れをしない

- モーター軸付近が熱くなっていることがあるので注意する。



禁止

お手入れには、シンナー、ベンジン、漂白剤、みがき粉、たわし、スポンジの研磨面、金属ブラシ類は使用しない

- 変色・傷・破損の原因になります。
- お手入れは、21～24ページの「お手入れと保管」を参照する。
- 傷が付きやすい物やかたい物でお手入れをしない。



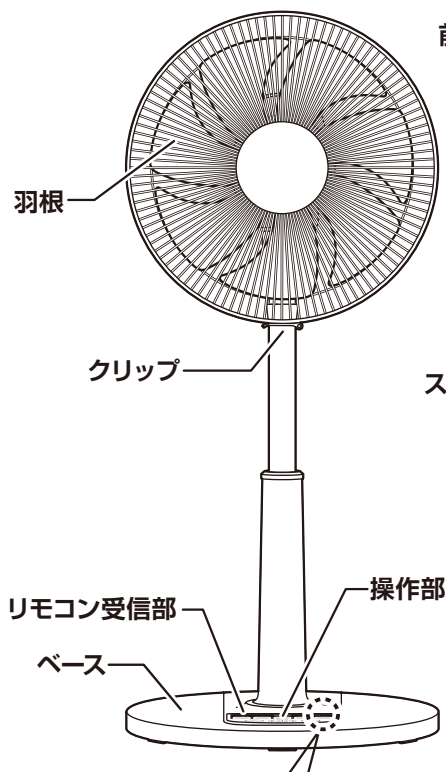
指示に従う

ACアダプタやUSBケーブルのプラグ、USBポートの汚れは、乾いたやわらかいふきんでふき取る

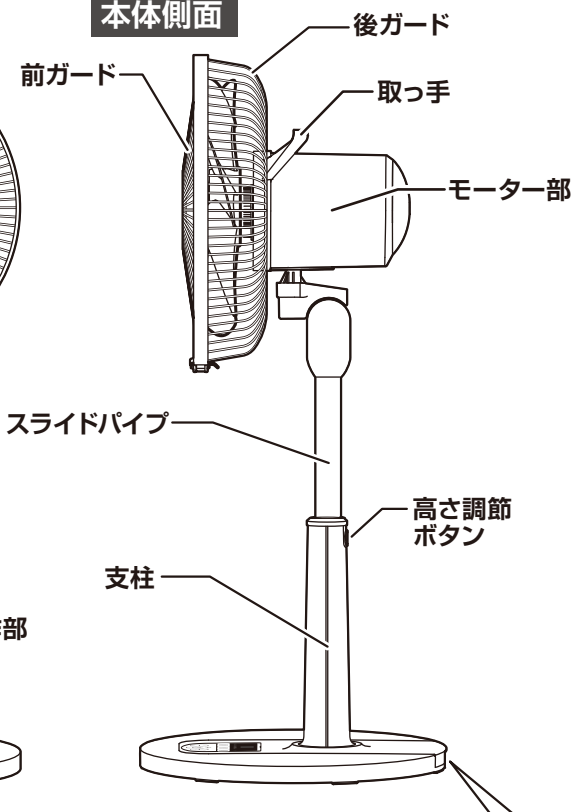
- 故障・感電の原因になります。
- ぬれたふきんでふかない。

各部の名称

本体正面

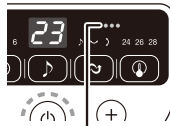


本体側面



温度センサー

- 操作部に温度センサーが内蔵されています。センサーが感知できるように、センサー用通気穴があります。
- ※ センサー用通気穴をふさいだり、熱を放出する物を近くに置かないでください。感知できなかったり、誤感知する原因になります。



温度センサー

- 室温を感知します。

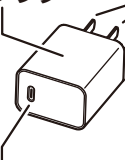


USBポート (Type-C)

本体のUSBポートは、入力専用です。

付属品

ACアダプタ



プラグ



USBケーブル

プラグ (Type-C)

送信部



リモコン

リモコン 収納ホルダー



コイン形リチウム電池 (CR2025:1個)

● 本書は、イラストを用いて説明しています。実際の製品とは、多少異なることがあります。

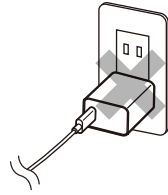
組み立てかた

※組み立てるときは、けがをしないように十分注意してください。

支柱だけを
立てない。



本体と接続されたACアダプタ
をコンセントに差し込んだまま、
組み立てない。
各商品の組み立てがすべて完了
してからACアダプタをコンセント
に差し込む。

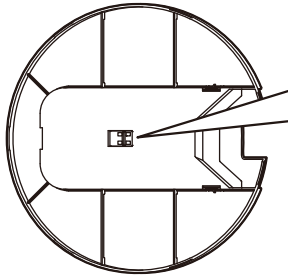


ベースと支柱の組み立て

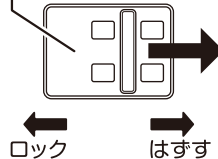
- ①ベース底面のスライドロックを「はずす」側へスライドさせます。

ベース底面

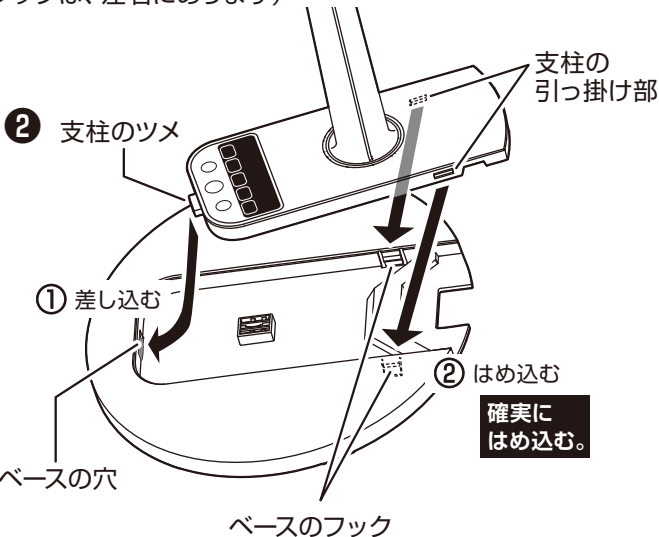
①



スライドロック
「はずす」側へスライドさせる。



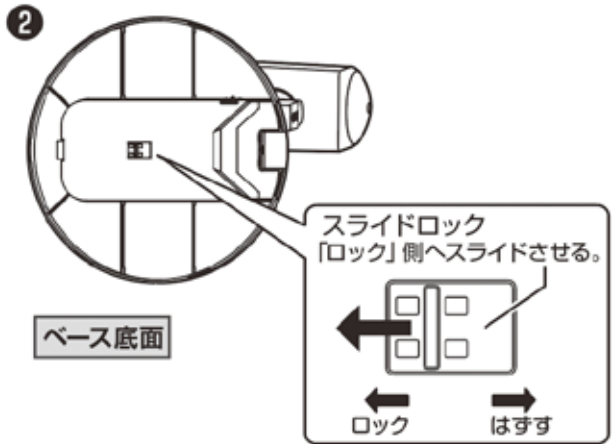
- ②支柱のツメをベースの穴に差し込んでから、支柱の引っ掛け部をベースのフックに、はめ込みます。
(引っ掛け部とフックは、左右にあります)



組み立てかた

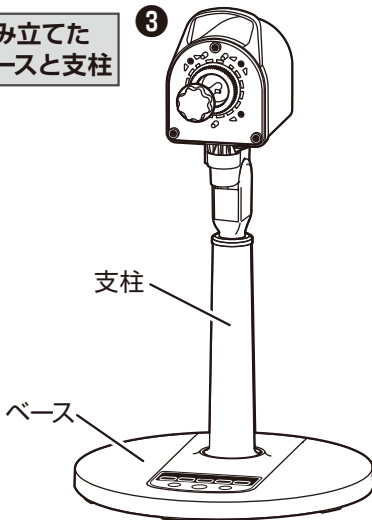
ベースと支柱の組み立て つづき

- ①組み立てたベースと支柱を横向きに寝かせます。
- ②ベース底面のスライドロックを「ロック」側へスライドさせて、ベースを固定します。



- ③組み立てたベースと支柱を立てて、ガードや羽根の組み立て準備をします。

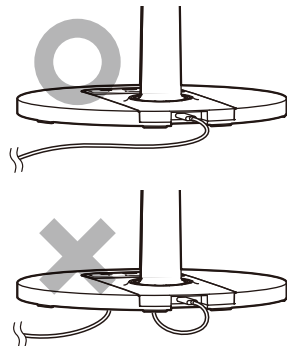
組み立てた
ベースと支柱



立てたとき、ベースがズレたり、
落下しないか確認する。

組み立てがすべて完了したあとに
設置するときの注意

USBケーブルの上にベースを載せない。

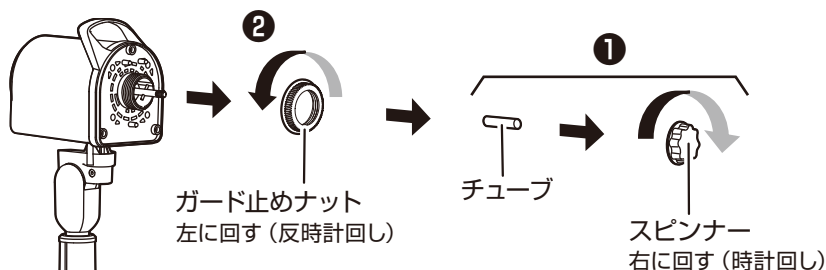


※設置するときは、USBケーブルの
上にベースを載せないように注意
してください。

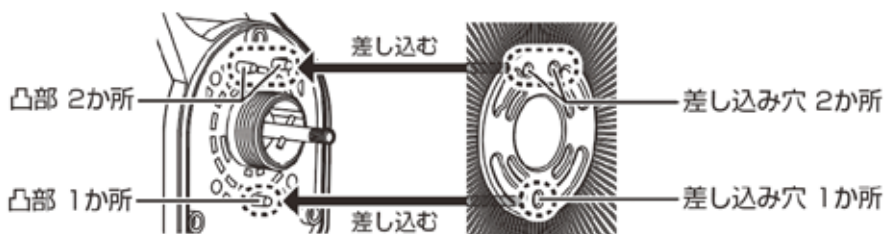
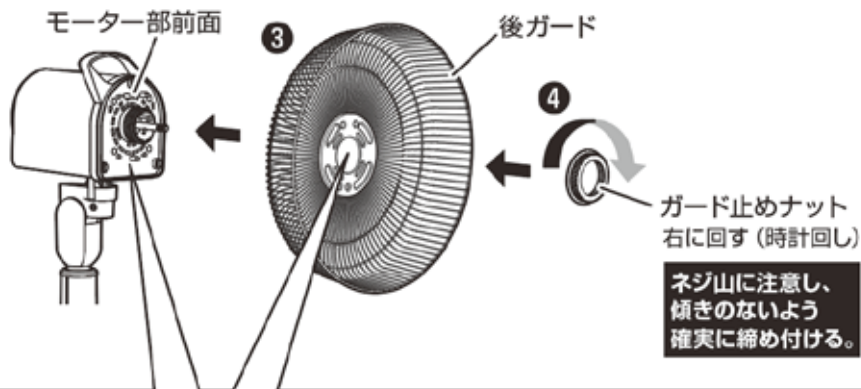
組み立てかた

後ガードの組み立て

- ① スピンナーを取り外して、チューブを引き抜きます。
※チューブは、保管のとき必要ですので捨てないでください。
- ② ガード止めナットを取り外します。



- ③ モーター部前面に後ガードを差し込みます。
- ④ ガード止めナットを確実に締め付けて、後ガードを固定します。

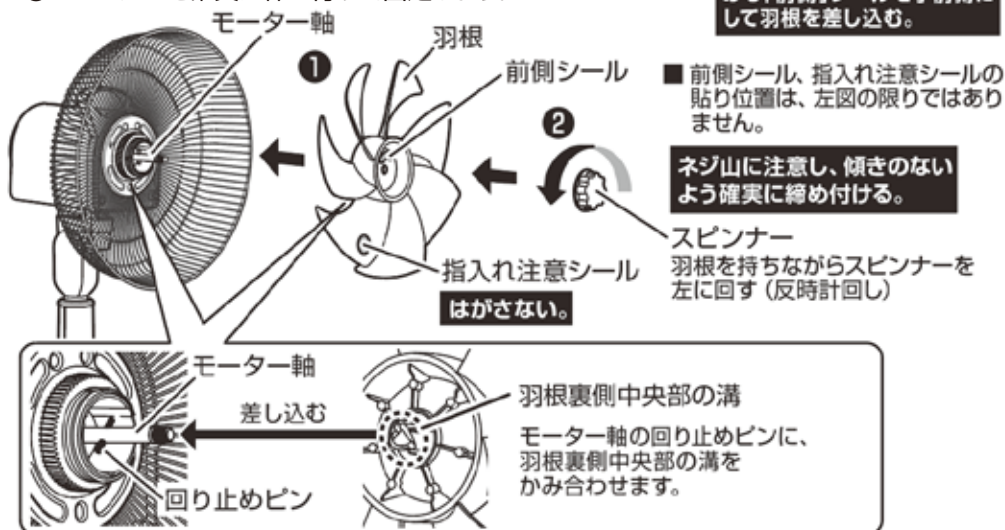


後ガードの差し込み穴が2か所ある側を上にして、モーター部前面の凸部3か所に後ガードの差し込み穴3か所を合わせて差し込みます。

組み立てかた

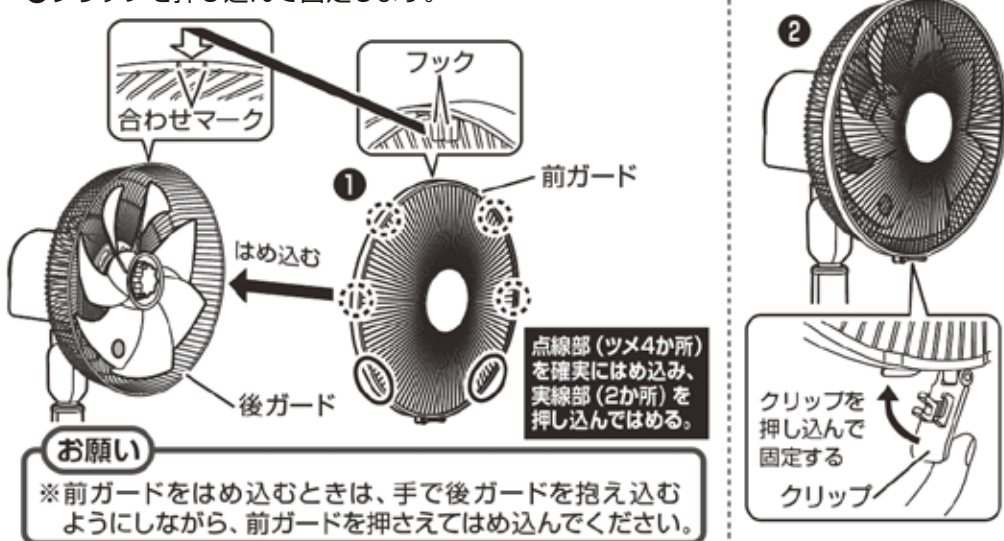
羽根の組み立て

- ① モーター軸に羽根を差し込みます。
- ② スピナーを確実に締め付けて固定します。



前ガードの組み立て

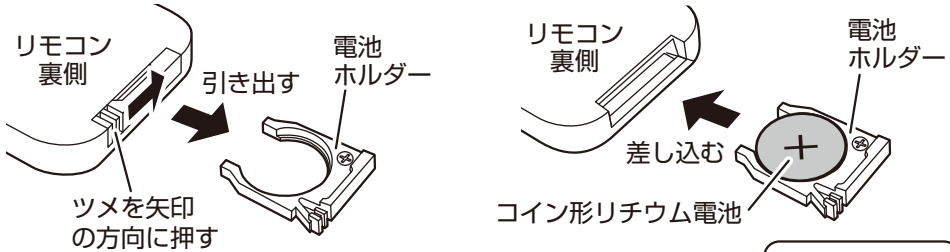
- ① 後ガードの合わせマークに、前ガードのフックを合わせて掛け、前ガードを押さえて後ガードにはめ込みます。
- ② クリップを押し込んで固定します。



リモコンの準備

コイン形リチウム電池の入れかた

- 電池ホルダーのツメを矢印の方向に押しながら、電池ホルダーを引き出します。
- 電池の+側を上にして電池ホルダーに載せ、電池ホルダーをリモコンに差し込みます。



※付属のコイン形リチウム電池は、テスト用のため早く消耗することがあります。

リモコン操作ができなくなったときは、電池を交換してください。

※交換用電池は、市販のコイン形リチウム電池 CR2025 1個をお買求めください。

+(プラス側)

-(マイナス側)

注意

※電池の+と-を間違えないように、正しく入れてください。

※損傷(変形や傷)があったり、異物が付着した電池は、使用しないでください。

※液漏れしたときは、素手で液に触れないでください。

万一触れたときは、水でよく洗い医師に相談してください。

※リモコンを長期間使用しないときは、電池を取り出してください。

※使用済みの電池を廃棄するときは、+と-それぞれの電極にビニルテープを貼って必ず絶縁してから、各自治体の指示に従い廃棄してください。

操作のしかた

- リモコン送信部をリモコン受信部に向け、ボタンを押して操作します。
- リモコンで操作できる範囲は、約3mです。
- 次のような場所では、リモコンで操作できないことがあります。
 - リモコン送信部とリモコン受信部の間に、障害物(ガードや羽根含む)がある場所。
 - リモコン受信部に、直射日光や照明器具の強い光が当たる場所。
 - インバーター照明器具を使用している場所。

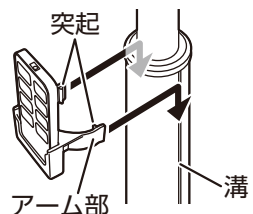
注意

※リモコンを落としたり、踏んだり、リモコン送信部を傷付けたり、液状の物をかけないでください。

リモコンで操作できなくなる原因になります。

リモコンを収納する

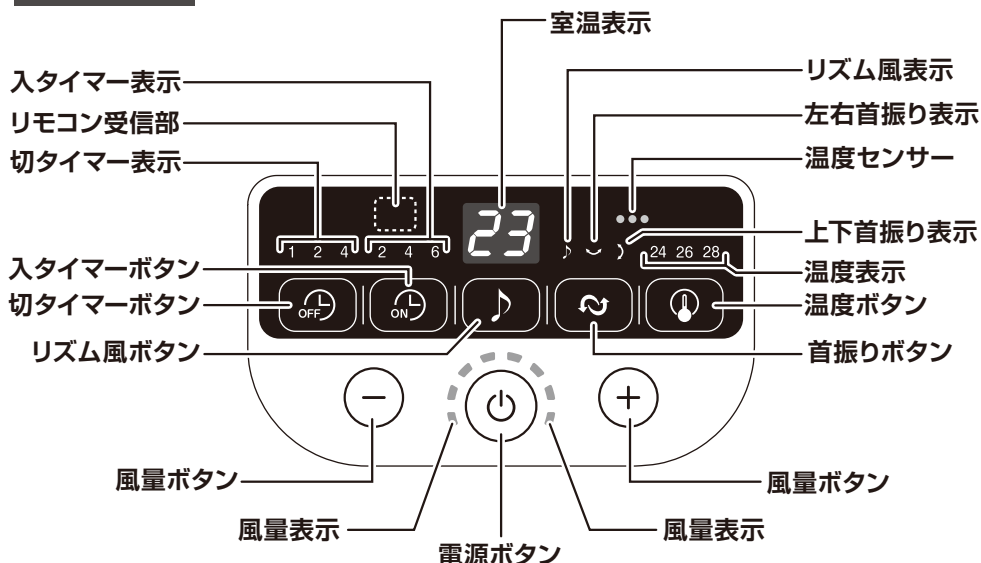
- リモコン収納ホルダーのアーム部内側にある突起を支柱上方の溝に差し込み、軽く止まるまでリモコン収納ホルダーをおろします。
- 無理におろしたり、支柱の下から差し込むと破損する原因になります。



使いかた

操作部と表示部の名称

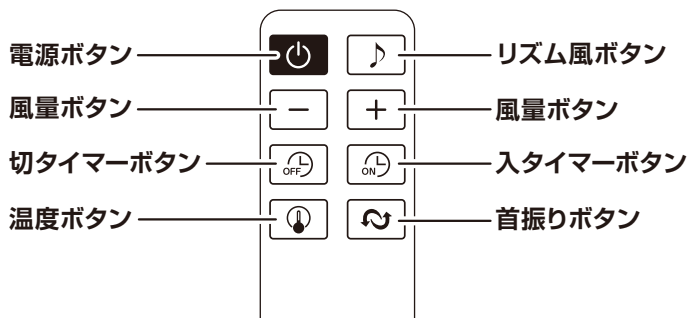
本体操作部



お知らせ

- 本体操作部の一部が暖くなることがありますが、故障ではありません。

リモコン操作部



お願い

- ※ ボタンは、1つずつ押してください。
(2つのボタンを同時に押さないでください)

使いかた

※使用するときは、事故防止のため下記に注意してください。

警告



ガードの中、可動部、すき間に指や棒を入れない

- 指を挟んだり、回転部に触れてけがの原因になります。
- ◎とくに子供には、注意する。



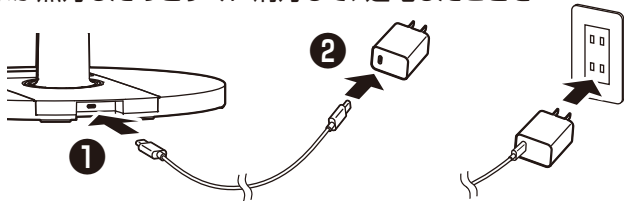
ガードや羽根が組み立てられていない状態で運転しない

- 故障・けがの原因になります。

ACアダプタを家庭用コンセント (AC100V) に差し込む

- 付属のUSBケーブルを接続します。
 - ①扇風機、②ACアダプタの順に接続します。
- ACアダプタのプラグを家庭用コンセントに、根元まで確実に差し込みます。
- 「ピッ」と音が鳴り、各表示が点灯したあとすぐに消灯して、通電したことをお知らせします。

必ず結束バンドを外して、
USBケーブルをのばす。
USBケーブルやACアダプタ
のプラグを真っ直ぐ差し込む。



お知らせ

- 付属のACアダプタやUSBケーブルは、本製品用に設計されています。他製品に使用すると、その製品の性能を発揮できないことがあります。
- 本製品は、USB Power Delivery に対応している電源機器 (ACアダプタやモバイルバッテリー)を使用することもできます。
下記 ①～③ の要件をすべて満たす電源機器が使用できます。
 - ①USB Power Delivery に対応している機器。
 - ②出力電圧が、9V または 12Vのどちらかを出力できる機器。
 - ③出力電力が、30W以上を出力できる機器。
- 上記以外の電源機器を使用すると、エラーが表示されたり、本製品の性能を発揮できなかったり、電源機器が発熱する原因になります。

エラー表示について

- 出力電圧が9V または 12V以外の電源機器を使用してボタンを押すと、各表示 (室温表示以外) が5回点滅してエラーを表示します。



- USB Power Delivery に対応している電源機器でも、Type-Cプラグ以外のUSBケーブル (片側がType-AやMicro-Bなど) や変換アダプタ (Type-AからType-Cなど) で接続しても、扇風機は動作しません。
- USB Power Delivery に対応しているすべての電源機器 (ACアダプタやモバイルバッテリー) での動作確認は、おこなっておりません。

使いかた

運転する



風量表示「1」点灯
〔電源を入れたとき〕

- 電源ボタンを押します。
- 電源が入り、風量表示が1つ点灯して風量「1」で運転を開始します。
(初期状態運転)
- 室温表示に、現在の室温を表示します。
- メモリ機能がはたらいているときは、メモリしている設定内容で運転を開始します。
- 運転中に電源ボタンを押すと、電源が切れます。

お知らせ

- 運転中にACアダプタが熱を持つことがありますが、故障ではありません。
※ACアダプタが手で持てないほど熱くなったときは、本体の電源を切ってからACアダプタをコンセントから抜き、お買上げの販売店に点検や修理を依頼してください。
- 操作部に温度センサーが内蔵されています。
センサーが感知できるように、センサー用通気穴があります。
センサー用通気穴をふさいだり、熱を放出する物を近くに置くと、室温が正常に感知できなかったり、誤感知する原因になります。

減光について

- 就寝時での使用も想定し、無操作状態が約30秒継続すると、各表示が減光する仕様です。
再度各ボタンのいずれかを操作すると、元の明るさにもどります。

メモリ機能について

■メモリ機能が付いています。

- 前回運転終了時の「風量」、「リズム風運転」、「各自動首振り運転：左右、上下、左右+上下のいずれか」の設定状態がメモリされます。
- メモリ機能がはたらいていると次に電源を入れたとき、メモリした内容が自動的に設定され運転を開始します。
※ただし下記 ①～④ のいずれかをおこなったときは、メモリがリセットされて初期状態で運転を開始します。
 - ①ACアダプタをコンセントから抜いたあと（停電含む）、次に電源を入れたとき。
 - ②運転中に切タイマーボタンを操作（押す）したあと、次に電源を入れたとき。
 - ③入タイマーボタンを操作（押す）したあと、次に電源を入れたとき。
 - ④温度ボタンを操作（押す）したあと、次に電源を入れたとき。

使いかた

風量を設定する



- 運転中に、風量ボタンを押します。
- 風量表示を見ながら設定します。

+ ボタンを押すごとに風量が強くなります。

1 → 2 → 3 → 4 → 5 → 6 → 7 → 8



- ボタンを押すごとに風量が弱くなります。

8 → 7 → 6 → 5 → 4 → 3 → 2 → 1

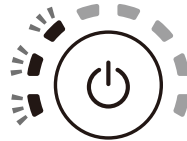
風量表示

〔風量「1」設定時〕



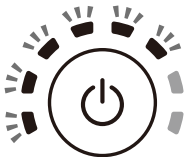
風量表示 1つ点灯

〔風量「3」設定時〕



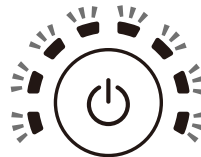
風量表示 3つ点灯

〔風量「6」設定時〕



風量表示 6つ点灯

〔風量「8」設定時〕



風量表示 8つ点灯

お知らせ

- 風量「8」のときに + ボタンを押したり、風量「1」のときに - ボタンを押すと「ピッピッピ」と音が鳴り、それ以上風量が設定できないことをお知らせします。
- 風量によっては、共振音がすることがありますが、異常ではありません。

使いかた

リズム風運転を設定する

■ 自動的に風の強さをかえて運転します。



リズム風表示点灯



- 運転中に、リズム風ボタンを押します。
- リズム風表示が点灯して、設定中の風量でリズム風運転が設定されます。
- リズム風運転設定中にリズム風ボタンを押すと、リズム風運転が解除されます。

自動首振り運転を設定する

左右自動首振り運転、上下自動首振り運転、左右+上下自動首振り運転の3通りの自動首振り運転を設定することができます。



- 運転中に、首振りボタンを押します。
- ボタンを押すごとに、自動首振り運転が下記のように順送りで設定されます。
- 首振り表示を見ながら設定します。



注意

※自動首振り運転中や停止中に、手でガードを持って無理矢理左右に動かさないでください。(手動で首振りさせない)
故障の原因になります。

各自動首振り運転に関するお知らせ

- 首振り機構は、首振りモーターとその他連結部品で構成されており、首振り運転中に首振りモーターの回転音やギア音がすることがありますが、異常ではありません。

使いかた

自動首振り運転を設定する つづき

左右自動首振り運転を設定する



左右首振り表示点灯

- 首振りボタンを押して、左右自動首振り運転を設定します。
- 左右首振り表示が点灯します。



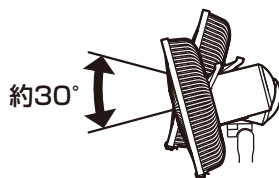
約90°

上下自動首振り運転を設定する



上下首振り表示点灯

- 首振りボタンを押して、上下自動首振り運転を設定します。
- 上下首振り表示が点灯します。



約30°

左右+上下自動首振り運転を設定する



左右と上下首振り
表示点灯

- 首振りボタンを押して、左右+上下自動首振り運転を設定します。
- 左右首振り表示と上下首振り表示が点灯します。



約90°

約90°の範囲で左右に首振りします。



約30°

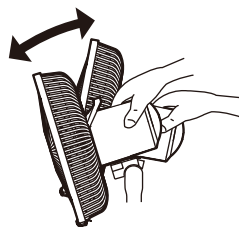
約30°の範囲で上下に首振りします。

風向きを上下にかえる(手動)

- 電源ボタンを押して電源を切ってから、モーター部を持って上下に風向きをかえます。
- カチカチと音が出る範囲まで風向きをかえられます。

注意

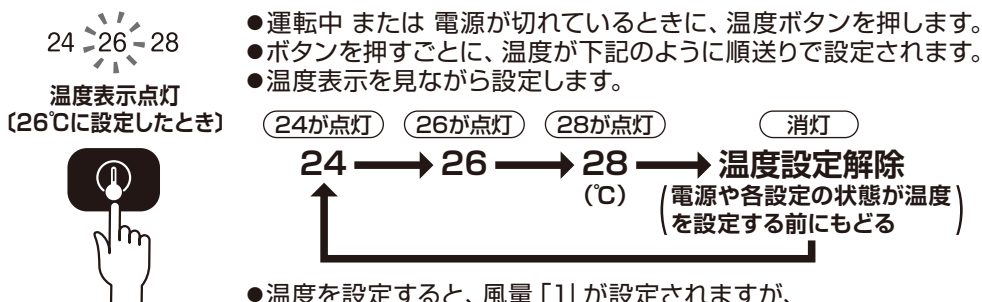
※上下に風向きをかえるときは、必ず電源を切ってからおこなってください。



使いかた

温度を設定する

温度を設定することで室温に応じて自動で運転や停止をする
温度センサー運転をおこないます。



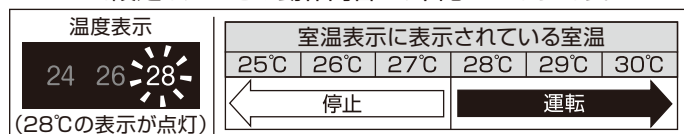
- 温度を設定すると、風量「1」が設定されますが、「2」～「6」に設定をかけることができます。「7」や「8」に設定することはできません。
- リズム風運転や各自動首振り運転（左右、上下、左右+上下のいずれか）を同時に設定することができます。

お知らせ

- 温度を設定すると、毎回自動的に風量「1」が設定され、温度を設定する前にリズム風運転や各自動首振り運転を設定していても毎回解除されます。温度設定と同時にリズム風運転や各自動首振り運転を設定するときは、温度を設定したあとに再度設定し直します。
- 切タイマーや入タイマー設定中は、温度を設定することはできません。
※温度を設定するときは、切タイマーや入タイマーを解除してください。

設定例 温度を28℃に設定した場合

- 温度を「28℃」に設定します。
- 28℃で設定したときの動作内容は、下記のとおりです。



- 温度を28℃に設定したとき、室温表示に表示されている室温が28℃以上になると運転し、27℃以下になると運転を停止します。
- 温度設定を解除するまで、上記の動作を繰り返します。

室温表示について

- 室温表示は、操作部に内蔵されている温度センサーが室温を感知して表示しています。お部屋全体の室温を感知しているものではなく、本体周辺の室温を感知して表示しています。室温は、場所によって異なり室温表示に表示される室温と、お部屋の温度計と異なることがあります。

使いかた

切タイマーを設定する

■ 設定時間が経過すると電源が切れます。



切タイマー表示点灯
(1時間に設定したとき)



- 運転中に、切タイマーボタンを押します。
- ボタンを押すごとに、切タイマー時間が下記のように順送り設定されます。
- 切タイマー表示を見ながら設定します。



- 設定後、時間が経過すると切タイマー表示が変わり、電源が切れるまでの残り時間を表示します。
- 風量は、「1」～「8」のいずれかに設定できます。
- リズム風運転や各自動首振り運転（左右、上下、左右+上下のいずれか）を同時に設定することができます。

お知らせ

- 温度設定中は、切タイマーを設定することはできません。
※切タイマーを設定するときは、温度設定を解除してください。

入タイマーを設定する

■ 設定時間が経過すると運転を開始します。



入タイマー表示点灯
(2時間に設定したとき)



- 電源が切れているときに、入タイマーボタンを押します。
- ボタンを押すごとに、入タイマー時間が下記のように順送り設定されます。
- 入タイマー表示を見ながら設定します。



- 設定後、時間が経過すると入タイマー表示が変わり、運転開始までの残り時間を表示します。
- 入タイマーを設定すると、風量「1」が設定されますが「2」～「6」に設定をかけることができます。
「7」や「8」に設定することはできません。
- リズム風運転や各自動首振り運転（左右、上下、左右+上下のいずれか）を同時に設定することができます。

お知らせ

- 入タイマーは、電源が切れているときか、切タイマー設定後のみに設定できます。
- 温度設定中は、入タイマーを設定することはできません。
※入タイマーを設定するときは、温度設定を解除してください。

使いかた

切タイマーと入タイマーを同時に設定する

※切タイマーと入タイマーを同時に設定するときは、先に切タイマーを設定してください。
※風量、リズム風運転、各自動首振り運転（左右、上下、左右+上下のいずれか）を設定するときは、切タイマーと入タイマーそれぞれで設定してください。



切タイマー

- 運転中に、運転を停止するまでの時間を設定します。
- 風量は、「1」～「8」のいずれかに設定できます。
- リズム風運転や各自動首振り運転（左右、上下、左右+上下のいずれか）を同時に設定することができます。



入タイマー

- 切タイマーで運転を停止してから、運転を再開するまでの時間を設定します。
- 入タイマーを設定すると、風量「1」が設定されますが「2」～「6」に設定をかけることができます。
「7」や「8」に設定することはできません。
- リズム風運転や各自動首振り運転（左右、上下、左右+上下のいずれか）を同時に設定することができます。

運転中

運転を停止するまでの時間を切タイマーで設定します。

運転停止（待機）

運転を停止してから運転を再開するまでの待機時間を入タイマーで設定します。

運転再開

3時間で自動的に電源が切れます。

お知らせ

- 切タイマーと入タイマーを同時に設定するときは、切タイマーを先に設定してから入タイマーを設定します。
- 入タイマーボタンを押してから無操作状態が約10秒継続すると、切タイマーでの設定表示（現在運転中の表示）にもどります。
入タイマーを設定中、ボタン操作を継続している間は、入タイマーでの設定表示を継続します。
- 入タイマーで設定した時間は、切タイマーで運転を停止してからカウントされます。
- 切/入タイマー同時設定後に、切タイマーの設定を解除すると、入タイマーの設定も解除されます。

使いかた

切タイマーと入タイマーを同時に設定する つづき

8時間自動OFFタイマーについて（切り忘れ防止機能）

安全のため、約8時間 運転すると切り忘れ防止機能がはたらいて、自動的に運転を停止します。（電源が切れます）

途中で各ボタンのいずれかを操作したときは、操作した時点から8時間後に電源が切れます。

- 切タイマー設定時は、設定した時間で電源が切れます。
- 入タイマーで運転を開始したときは、途中でボタン操作をしても安全のため 約3時間 運転すると自動的に電源が切れます。

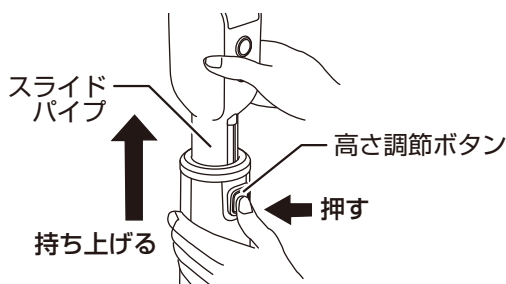
温度設定中の8時間自動OFFタイマーについて

- 温度センサーの感知（はたらき）によって運転を停止したときは、8時間自動OFFタイマーが自動的に解除され、運転を開始すると8時間自動OFFタイマーが自動的に設定されます。

高さを調節する

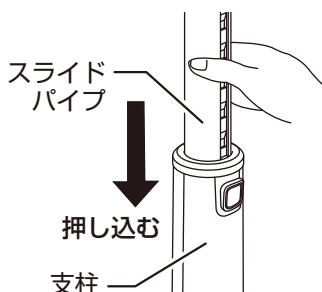
高くするとき

- 高さ調節ボタンを押しながら、スライドパイプを上を持ち上げます。



低くするとき

- スライドパイプを支柱に押し込みます。



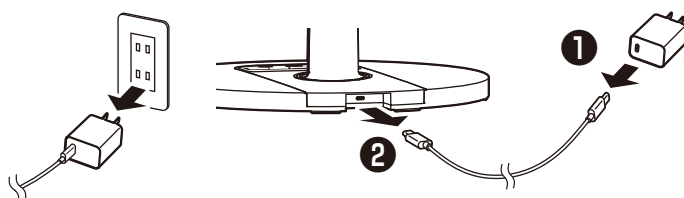
低くするときには、高さ調節ボタンを押す必要はありません。

使いかた

使用後は

- 電源ボタンを押して電源を切ってから、ACアダプタをコンセントから抜きます。
- USBケーブルを抜きます。
①ACアダプタ、②本体の順に抜きます。

USBケーブルやACアダプタ
のプラグを真っ直ぐ抜く。



注意

※USBケーブルを抜くときは、必ずプラグを持って真っ直ぐ抜いてください。
USBケーブルを引っ張って抜くと、USBポートがぐらついたり、接触不良・断線の原因になります。

お手入れと保管

モーター部、ガード、羽根にホコリが多量に付着すると異常音、振動、モーターの過熱の原因になります。

※こまめにガードや羽根を取り外して、お手入れをしてください。

※お手入れをするときは、けがを防止するためゴム手袋を着用してください。

※各部品を取り外したり、お手入れをするときは、けがをしないように十分注意してください。

警告



お手入れのときは、必ずACアダプタをコンセントから抜く

●けが・ショート・感電の原因になります。

プラグを抜く ◎ 本体と接続されたACアダプタをコンセントに差し込んだまま、お手入れをしない。



水に入れたり、水をかけたり、丸洗いをしない

水ぬれ禁止 ●ショート・感電・火災の原因になります。

お手入れと保管

必ずお守りください

- ※各部品を取り外したときは、支柱だけを立てないでください。
- ※各部品を取り外したり、お手入れをするときは、必ずACアダプタをコンセントから抜いてください。

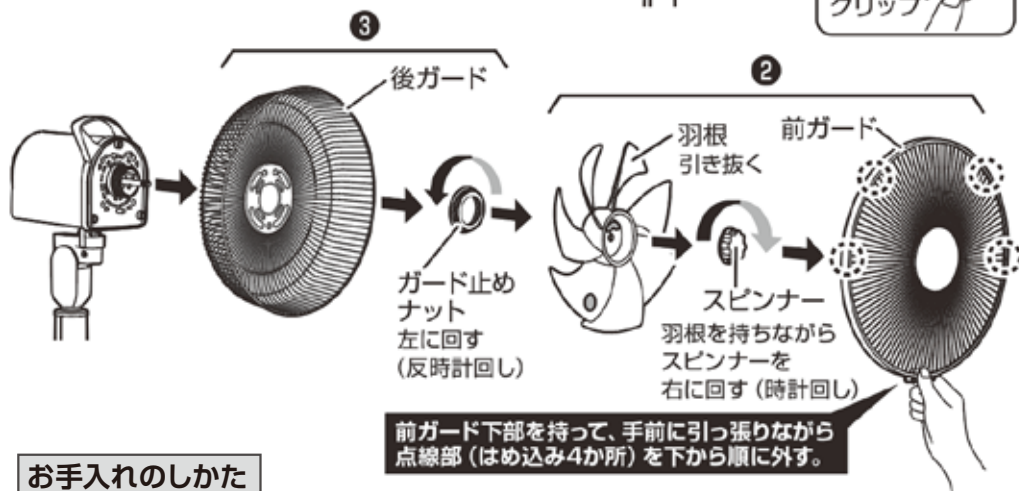
お願い

- ※ガードや羽根を取り外すときは、ガードを正面に向けておこなってください。
(無理に正面に向けない)
- 左右や上下の向きをかえるときは、各自動首振り運転をして正面に向けてください。

前ガード、羽根、後ガード、モーター部

前ガード、羽根、後ガードの取り外しかた

- ①クリップを起こします。
- ②前ガード、スピナー、羽根の順に取り外します。
- ③ガード止めナット、後ガードの順に取り外します。



お手入れのしかた

- 掃除機のソフトブラシで、ホコリを吸い取ります。
- 乾いたやわらかいふきんで、ホコリや汚れをふき取ります。
- 落ちにくい汚れは、薄めた食器用中性洗剤に浸したやわらかいふきんをよくしぼって、ふき取ります。
- さらに乾いたやわらかいふきんで、洗剤が残らないようにきれいにふき取ります。
- ※お手入れ後に使用するとき、本書の組み立てかたを参照して、後ガード、羽根、前ガードの順に確実に組み立ててください。

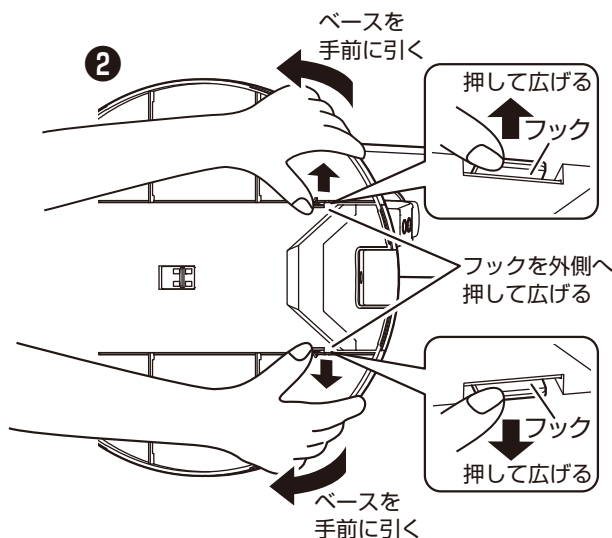
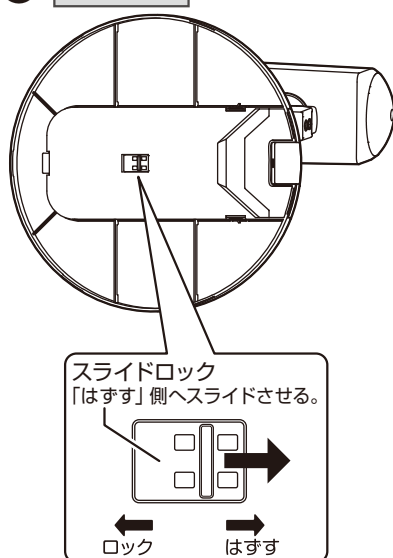
お手入れと保管

ベース、支柱

ベースと支柱の取り外しかた

- ①ベース底面のスライドロックを「はずす」側へスライドさせます。
- ②ベースの左右のフックを外側へ押しながら、ベースを手前に引いて取り外します。

① ベース底面



お手入れのしかた

- 掃除機のソフトブラシで、ホコリを吸い取ります。
 - 乾いたやわらかいふきんで、ホコリや汚れをふき取ります。
 - 落ちにくい汚れは、薄めた食器用中性洗剤に浸したやわらかいふきんをよくしぼって、ふき取ります。
さらに乾いたやわらかいふきんで、洗剤が残らないようにきれいにふき取ります。
- ※お手入れ後に使用するとき、本書の組み立てかたを参照して、ベースと支柱を確実に組み立ててください。

お手入れと保管

保 管

- 保管の前は、必ずお手入れをします。
- お手入れ後は、よく乾燥させてからポリ袋をかぶせ、直射日光や湿気を避けて保管します。
(湿ったまま保管すると、カビの発生、異臭、故障の原因になります)

注 意

※スピナー、ガード止めナットは、紛失しないよう大切に保管してください。
※リモコンは、電池を取り出してから保管してください。
※USBケーブルの根元を曲げたり、USBケーブルを支柱に巻き付けたり、ACアダプタやUSBケーブルに力が加わるような状態で、保管しないでください。
異常発熱・ショート・火災の原因になります。

仕 様

電源 (ACアダプタ)	入力:100-240V~ 50/60Hz 0.8A (Max)
	出力:USB-C 5.0V $\div$ 3.0A / 9.0V $\div$ 3.0A / 12.0V $\div$ 3.0A / 15.0V $\div$ 2.4A / 20.0V $\div$ 1.8A
	合計出力:36.0W Max
消費電力(扇風機本体)	USB-C 9.0V / 12.0V (扇風機本体は入力のみ)
	22W
製 品 寸 法(約)	幅:355mm×奥行:355mm×高さ:650~830mm
製 品 質 量(約)	3.0kg
自動首振り角度(約)	左右:90° (90° の範囲で左右に首振りします)
	上下:30° (30° の範囲で上下に首振りします)
USBケーブル長(約)	1.6m

- 製品の仕様や外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

故障かな？と思ったら

※お問い合わせや修理を依頼される前に、下記を確認してください。

症 状	原 因	処置 または お知らせ
電源が入らない	●ACアダプタやUSBケーブルが抜けていませんか？	●ACアダプタやUSBケーブルのプラグを、根元まで確実に差し込んでください。
操作部のすべての表示（室温表示以外）が点滅する	●付属品以外の電源機器を使用していますか？	●出力電圧が9V または 12V以外の電源機器を使用してボタンを押すと、操作部のすべての表示（室温表示以外）が5回点滅してエラーを表示します。 9V または 12Vのどちらかを出力できる機器を使用してください。
風が弱い	●付属品以外の電源機器を使用していますか？	●出力電力が足りない電源機器を使用すると、本製品の性能を発揮することができません。 30W以上を出力できる機器を使用してください。
電源が切れる	●接続した電源機器（モバイルバッテリー）が出力を止めていませんか？	●風量「1」は消費電力が小さいため、接続した電源機器（モバイルバッテリー）が何も接続されていない状態と誤認識して出力を止めてしまい、電源が切れることがあります。
	●複数のUSBポートがある電源機器で使用中に、他機器を接続したり、抜きませんでしたか？	●他機器を接続したり、抜いたりすると電源機器と電力情報のやりとりをやり直すため出力が止まり、電源が切れることがあります。
羽根が回らない 風が出ない 異常な音や振動がある	●ガードや羽根が確実に組み立てられていますか？	●8～9ページの「後ガードの組み立て」、「羽根の組み立て」、「前ガードの組み立て」を参照して、ガードや羽根を正しく組み立て、ガード止めナットやスピナーを確実に締め付けてください。
リモコンで操作できない	●電池が消耗していたり、電池の向きが間違っていたり、障害物はありませんか？	●10ページの「リモコンの準備」を参照して、新しい電池に交換するか、電池を正しい向きに入れ直してください。
		●リモコン送信部とリモコン受信部の間に障害物があると、操作できないことがあります。
室温表示に「E1」、「E2」のいずれかが表示される	●温度センサーが故障しています。	●使用を中止してお買上げの販売店に修理を依頼してください。

長期使用製品についての注意

長年使用の製品は、熱、湿気、ホコリなどの影響により内部部品が劣化し、発煙・火災のおそれがあります。使用中に次のような症状が見られる場合は、スイッチを切りコンセントからACアダプタを抜いてお買上げの販売店 または 本書記載の「山善 家電お客様サービス係」にお問い合わせください。

- スイッチを入れても羽根が回らない。
- 羽根が回っても、異常に回転が遅かったり不規則。
- 回転するときに異常な音や振動がする。(摩擦音、接触音、打音などがしたり、羽根がブレて振動しているなどの状況)
- モーター部分が異常に熱かったり、こげ臭いにおいがする。
- USBケーブルが折れ曲がったり、破損している。
- USBケーブルに触れると、羽根が回ったり、回らなかったりと不安定。

異常があれば使用中止!!

すぐにコンセントからACアダプタを抜いてお買上げの販売店 または 本書に記載の「山善 家電お客様サービス係」にお問い合わせください。

設計上の標準使用期間

製品本体に表示してある【設計上の標準使用期間】は、下記に示す標準的な使用条件の下で使用した場合に安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

環境条件	電 圧	AC 100V
	周 波 数	50/60 Hz
	温 度	30℃
	湿 度	65%
	設 置	本書に基づく組み立ておよび設置
負荷条件	本製品の最大定格での運転	
想定時間	運 転 時 間	8h/日
	運 転 回 数	5回/日
	運 転 日 数	110日/年
	スイッチ操作回数	550回/年
	首振運転の割合	100%

製品の故障や劣化は、この条件以外でもさまざまな要因に影響を受けます。標準使用期間に達しない場合でも、上記のような異常が見られた場合にはすぐに使用をやめ、販売店もしくは「山善 家電お客様サービス係」にお問い合わせください。また、「設計上の標準使用期間」は「保証期間」とは違い、本製品の無償修理を保証する期間ではありません。保証内容および期間につきましては、本書に添付の「保証書」に記載いたしております。

アフターサービスについて

- 本製品は、保証書が付いています。
お買上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入を受けてください。
- 保証期間は、お買上げ日より1年です。
保証期間中の修理は、お買上げの販売店に依頼してください。
保証書の記載内容により、修理いたします。
その他詳細は、保証書を参照してください。
- 保証期間経過後の修理（有料）については、お買上げの販売店に、依頼してください。
- 本製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために、必要な部品です。
- サービスパーツについて
羽根などのサービスパーツについては、お買上げの販売店に、お問い合わせください。

■ 使いかたやお手入れなどのお問い合わせは下記へ

本製品についての取扱いや、お手入れ方法のお問い合わせ、転居されたり贈答品などで、販売店に修理の依頼ができない場合は、右記へお問い合わせください。

「山善 家電お客様サービス係」
ナビダイヤル  0570-077-078

※PHS、IP電話など一部の電話からは、利用できません。
受付時間：10:00～17:00（土、日、祝日を除く）

FAXまたはEメールでのお問い合わせも受け付けています。
その際は、製品名、品番、お問い合わせ内容、お名前、電話番号を記入のうえ、お問い合わせください。

●FAXでのお問い合わせは  0120-680-287
●Eメールでのお問い合わせは info_m@yamazen.co.jp

個人情報の取扱いについて

株式会社 山善およびその関係会社は、お客様の個人情報やお問い合わせ内容を、お問い合わせへの対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。
また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせのときは、保証書に記載の製品名、品番をお知らせください。